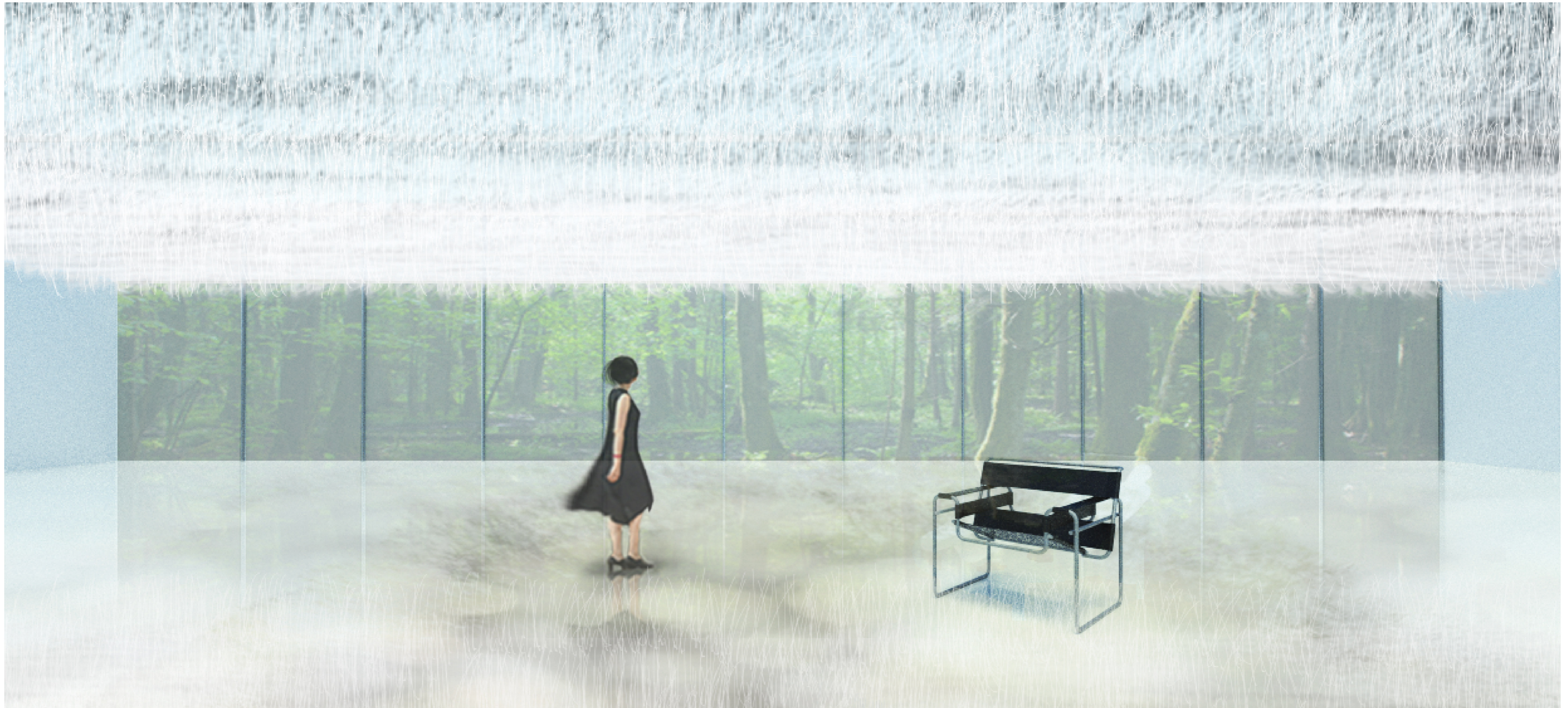


fur - glass

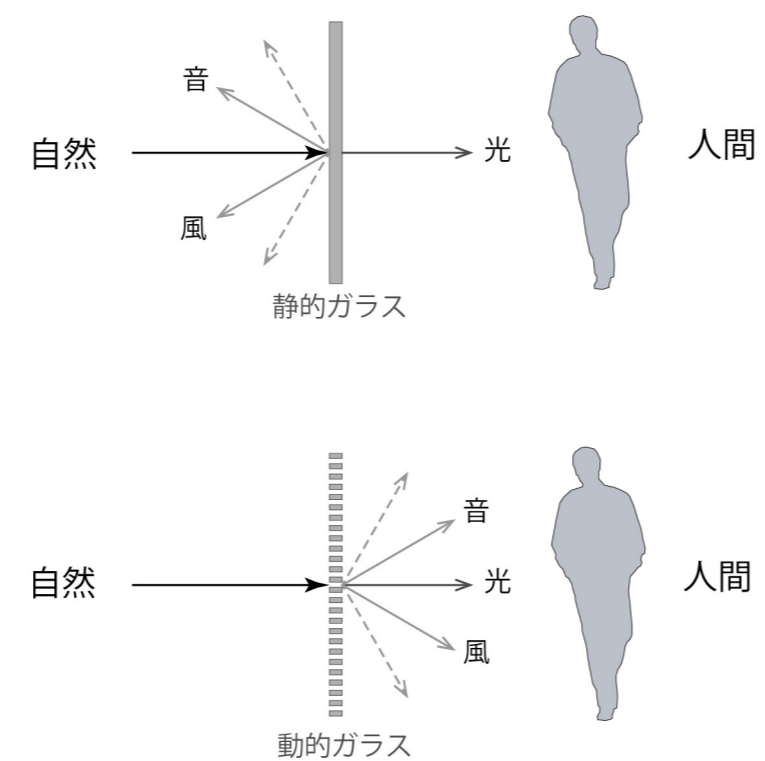


concept

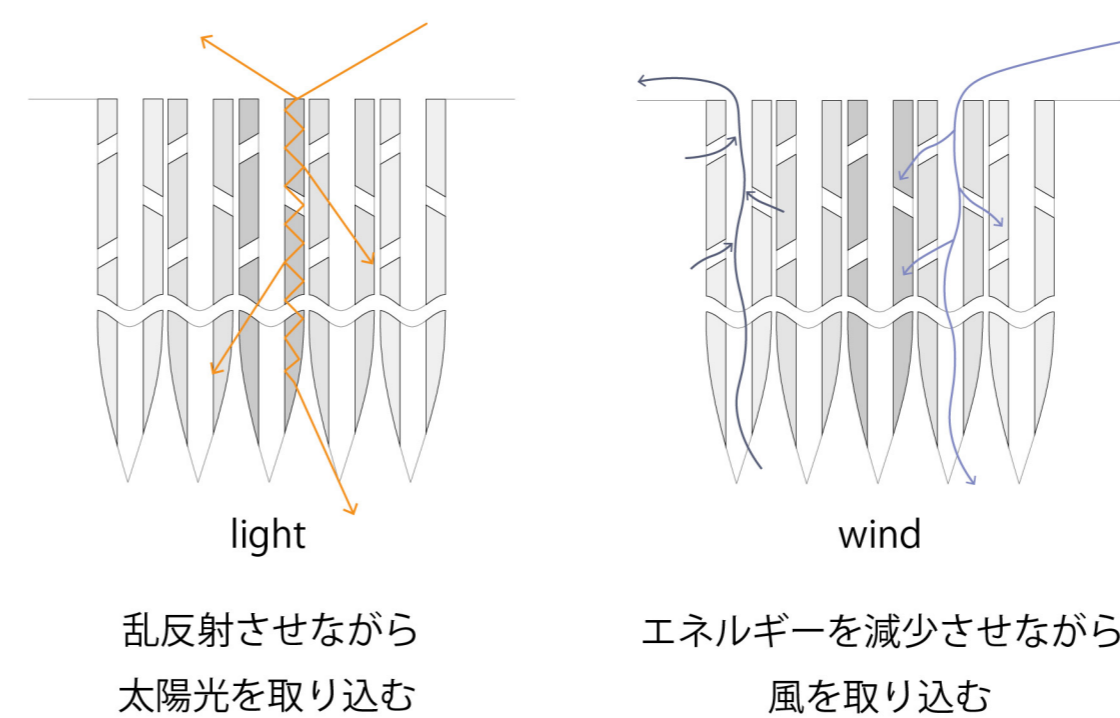
ガラスが「冷たい印象」を与えてしまう理由は、**自然エネルギーへの対応の貧しさ**であると考える。木材が、湿気の調節、手触り、匂いなどを提供し、常に変化するのに対し、ガラスは光を通すだけの静的な存在でしかない。それは、ガラスがのっぺりな面でしかないからだ。そこで、ガラスに**生物的な構造（毛）**を与えて、**自然エネルギーを心地よく多様に受容する装置「fur-glass」**を提案する。

「fur-glass」には多くの穴があり、芯は空洞になっている。太陽光が穴と空洞に当たり**乱反射**することでガラスが白く輝く。また空洞から、**風エネルギーを減少**させながら取り込む。「fur-glass」は太陽光を受け柔らかくに光り、風を受けてさざめき、その音色を響かせるのだ。

diagram



details



section

